

令和3年4月吉日

令和3年度 第66回全九州総合選手権 **(高校の部)** 県予選に関する連絡事項

鹿児島県バレーボール協会事務局

### 最終ガイドライン

- 1 顧問は「体調確認書」に選手18名・応援部員（以下選手等）及びチームスタッフを記入し、受付時、本部席に提出する。「健康チェックシート」は、チームで管理し、必要な場合は提出できるようにしておくこと。**また本部が準備したIDカードを作成し、大会期間中使用する。カードケースはチームで準備すること。**選手の検温は自宅で済ませてくることとし、体育館では行わない。

保護者等の「体調確認書」は、体育館内に入場する際に、チームスタッフが総務担当者へ提示する。必ず各チームコピーをとっておくこと。保護者等の検温も自宅で済ませることとし、体育館では行わない。

**保護者等についても、チームで作成したIDカードを使用する。**IDがない場合、フロアー・応援席に入れない場合がある。

**大会会場入場の人数制限については、1日目は20名、2日目は40名とする。**保護者等の誘導に関しては、総務及び当該チーム顧問等で行う。
- 2 選手等及び保護者等入場口、退場口の導線は各会場で異なるため、各会場で確認すること。当日の館内放送もしっかり確認すること。
- 3 体育館開館時間の確認  
**4/17日(土) 8:00 4/18日(日) 8:00**
- 4 1試合目の開始～終了まで（選手等）
  - (1) 開館後、1試合目のチームのみフロアーへ入れる。(総務担当者)
  - (2) プロトコール10分前に、1試合目の補助員（2試合目のチームから）をフロアーへ集める。(競技担当者)
  - (3) 試合終了後、速やかに退場口から退場させる。(総務担当者)
  - (4) (競技担当者)は、次の試合の試合開始設定時間を放送で案内する。
- 5 1試合目の開始～終了まで（保護者等）
  - (1) **設定試合開始10分前に入場口から入場させる。**(総務担当者)
  - (2) 試合終了後、速やかに退場口から退場させる。(総務担当者)

- 6 2試合目以降の入退場については、上記4, 5の繰り返しで行う。
- 7 両日とも、体育館内には場所とりができない。また、事前アップも体育館外でしかできない。
- 8 一般の観客は会場内へはいれない。

**※ 最終日は、女子の会場にてKTSアプリで配信する。**

- 9 原則1会場につき、3コートまでの設営とする（ただし、体育館の規模によって2コートもある）。日差しの影響がない場合は、原則カーテンを開けて試合を行い、換気を十分に行うこと。また、試合中の換気ができない場合は、**セット間や試合間を利用して換気する時間を設けること。**
- 10 <学校が臨時休校や学級閉鎖等の措置をとっている場合>  
臨時休校が大会期間中にかかる場合は、原則として参加不可とする。学校の一部が休校の場合（学級閉鎖・学年閉鎖等）、大会への参加は**保健所および校長の判断に従うこと。**（特に、感染拡大防止の観点で判断すること。）  
※ チームへの対応の場合、学校によって判断の異なりが出るのが懸念されるが、事前にチームにその対応方法について周知しておくこと。

#### 11 試合運営について

- (1) 各セット間は、換気および給水を十分に行う。
- (2) 試合間は最低20分以上とる。アップの時間を含めて最大30分まで設定できることとする。
- (3) 第1試合のコートオフィシャルは、第2試合の2チームで行う。その後は負けチームが行う。コートオフィシャルの来場は、必要最小限の人数であれば会場入り時間前の上場を許容する。（ただし、当日の天候や会場の状況などにより変更する場合もある）
- (4) 試合開始の目安を次の通りとする  
**第1試合 9：40 第2試合10：50 第3試合12：00**  
**第4試合13：10 第5試合14：20**
- (5) 体育館の空きコートは、アップコート（ネット設営無し）として会場責任者が設定する。次の試合のチームはストレッチなどの静的ウォームアップまたはランニング等のウォームアップのみとする。ボールを使ったアップは禁止する。

#### 12 観戦について

- (1) **観戦は保護者（両親・祖父母・兄弟）のみとし卒業生等の観戦は不可とする。**
- (2) **観戦方法は拍手のみとし、声援等は禁止とする（太鼓等の鳴り物、ラジカセ等の使用は不可）。**準決勝及び決勝の観戦については別途指示をする。

## 12 熱中症対策

- (1) 試合当日の気温・湿度を考慮し、各会場で給水タイムを設定してよいこととする。  
給水タイムは各セット1回でどちらかのチームが13点取った時点で審判が合図を行う。その間にベンチスタッフ（マネージャーも含む）は選手に接することはできない。
- (2) 各チームは、氷やドリンクを各自準備しておくこと。

## 13 全体注意事項

- (1) 試合中以外はマスクの着用を確実に行うこと。
- (2) **アップゾーンの選手はマスクを着用すること。ただし、適切な距離が確保できる場合はその限りではない。アップゾーンでの声援等は禁止する。**
- (3) ベンチに座るコーチ・マネージャー・選手は適切な距離を確保すること。（マスク着用）**監督は、マスク着用が望ましい。**
- (4) 体育館の空きコートでのストレッチや更衣室では、人との接触が大いに想定されるので、マスクを着用する。
- (5) 熱中症の予防の観点から、密集が避けられる場面ではマスクを外して体温調節すること。
- (6) 観戦者や勝ち上りチームの待機時にもマスクを着用すること。
- (7) **チームは消毒液（アルコール等）を準備し、入場の際や更衣室などの使用場所を消毒すること。**
- (8) **コートオフィシャルの筆記用具は、各チームで準備すること。**

## 14 その他

- (1) **教職員の異動等でチームスタッフに変更した場合は、MRSに登録（支払い完了）を済ませ、大会当日PDF加入一覧表を受付時に競技担当者へ提出すること。**
- (2) **申込後の新入生の大会出場は、18名に不足する人数のみ許可する。MRSに登録（支払い完了）を済ませ、大会当日PDF加入一覧表を受付時に競技担当者に提出すること。**